

報道関係者各位

研修プログラム「7つの習慣」の定着化をITで目指す

フォロープログラム「7つの習慣® Habitizer」を発売

行動習慣の設定、振り返り、メンバー同士のフィードバックをWEBで行うシステム

このたび、『7つの習慣』をはじめとする書籍の出版と、それらに基づいた企業研修などを提供するフランクリン・コヴィー・ジャパン株式会社（東京都千代田区 代表取締役：ブライアン・マーティニーニ）は、株式会社ネットマン（東京都中央区 代表取締役：永谷研一）の持つ行動習慣化支援システム「ActionT.C.」のOEM提供を受け、「7つの習慣® Habitizer」の販売を開始します。価格は一人当たり16,800円（税込）。

日本独自の「7つの習慣®」フォロープログラム

研修プログラム「7つの習慣®」は、世界で2,000万部、日本でも150万部以上のベストセラー書籍『7つの習慣』をベースに開発されたもので、米国ではフォーチュン100に入る企業の90%、フォーチュン500に入る企業の75%以上が導入、日本でも3,500社、過去20万人以上が受講しているセルフリーダーシップ研修です。

「7つの習慣®」は米国で開発したものを各国語に翻訳して提供していますが、研修で学んだことを定着させ、業務における実践により強く結びつけたいとの顧客企業からの強い要望があり、日本独自のフォロープログラムとして開発したのがこの「7つの習慣® Habitizer」です。

4ヶ月間で「7つの習慣®」に基づく行動習慣定着を目指す

「7つの習慣® Habitizer」は、研修プログラム「7つの習慣®」の受講後、下記のようなプロセスで4ヶ月間取り組みます。

1. 「7つの習慣®」の定着度を定量化するベンチマークの実施
2. ベンチマークの結果に基づく行動習慣の設定
3. 日々の実践
4. 振り返り（週次）
5. メンバーからのフィードバック（週次）
6. アクションプランの改善（随時）
7. 「7つの習慣®」のコンテンツの振り返り（随時）

上記プロセスはすべてWEBブラウザ上で行うため、パソコンだけではなく、iPhoneやスマートフォン、携帯電話でも利用することができます。また、メンバー同士のフィードバックにより、お互いの行動習慣の達成意識が高まるだけでなく、自分だけでは得られない新たな気づきを得るという効果も期待できます。

すでに90社以上の企業に導入されているActionT.C.をベースに開発

株式会社ネットマンが開発、販売するActionT.C.は、2007年に日本で、2012年に米国で特許を取得した「行動改善システム」をベースに開発された、アクションプランの実践状況を受講生同士で共有できるASPサービスで、現在も90社以上に利用されています。

【会社概要】

フランクリン・コヴィー・ジャパン株式会社
代表取締役：ブライアン・マーティニーニ
所在地：〒102-0075 東京都千代田区三番町5-7 精糖会館7F
事業：法人向け社員研修の企画・実施、書籍出版
URL：<http://www.franklincovey.co.jp/>

<お問い合わせ先> フランクリン・コヴィー・ジャパン株式会社
セールス・プランニングチーム 担当：根本泰成
E-mail：yasunari.nemoto@franklincovey.co.jp TEL：03-3264-7417 FAX：03-3264-7407